

室崎琴月 生誕 120 周年を記念した
電話保留音の「夕日」お鈴^{りん}バージョンの活用について

1 概要

「ぎんぎんぎらぎら夕日が沈む…」で始まる童謡「夕日」で知られる高岡市出身の作曲家、室崎琴月の生誕 120 周年（2 月 20 日）を記念し、(株)山口久乗のお鈴（おりん）の音色を市庁舎の電話保留音として活用する。

お鈴の音色が、電話を待つお客様に対するリラックス効果を上げることに期待するもの。

2 音楽

「夕日」 お鈴バージョン

平成 20 年、高岡市教育委員会で作成したものを活用する。

市内小中学校のチャイムとして一部活用されている。

3 演奏者

県立氷見高校 福島 久美子 教諭

4 お鈴について

製造 (株)山口久乗 仏具製造・卸売業

(高岡市内免 2-8-50 電話 22-0993)

同社が製造するお鈴の音色は、JR 高岡駅や万葉線の発車音にも活用されている。

5 活用開始

2 月 21 日（月）より

市庁舎（議会棟、水道局棟を含む）のすべての電話保留音として活用

問合せ先

- ・ 管財用地課管理担当
20-1253（内線 320）
- ・ 産業企画課産業創造担当
20-1394（内線 429）